

仙台市横断歩道橋長寿命化修繕計画

(令和7年度～令和11年度)



令和8年1月

仙 台 市

目 次

1. 背景と目的	p. 1
2. 計画期間	p. 1
3. 対象施設の概要	p. 2
4. これまでの取り組み	p. 5
(1) 点検について	p. 5
(2) 修繕について	p. 6
(3) 前計画からの健全度判定の推移について	p. 6
5. 長寿命化に向けた基本方針	p. 8
(1) 予防保全型維持管理への転換	p. 8
(2) 点検の基本方針	p. 8
(3) 修繕の基本方針	p. 9
(4) 優先順位の考え方	p.10
6. 新技術活用について	p.11
7. 集約化・撤去について	p.11
8. 予防保全の取り組みによる効果	p.11

【別添】 仙台市横断歩道橋点検・修繕計画

1. 背景と目的

平成24年12月に発生した中央自動車道笹子トンネルの天井板落下事故は、道路施設の老朽化時代の到来を告げる大きな出来事であった。高度経済成長期に一斉に建設された道路施設の老朽化対策は全国的な課題となっており、その取組の強化が求められている。

本市においても、建設後すでに約50年を経過している施設もあり、戦略的な維持管理が喫緊の課題となっていた。

そのため、従来の「対症療法型維持管理」から、損傷が大きくなる前に修繕を行う『予防保全型維持管理』に転換し、事故の未然防止やコスト縮減、予算の平準化を実現するため、令和2年7月に「横断歩道橋長寿命化修繕計画」を策定し、各施設の修繕を行いながら機能回復に取り組んできたところである。

今後も順次実施する点検の結果に基づく修繕に向け、今後5年間の「横断歩道橋長寿命化修繕計画」を改定する。



2. 計画期間

本計画の計画期間は、令和7年度から令和11年度の5ヵ年とする。

3. 対象施設の概要

本計画では、仙台市が管理する横断歩道橋48橋（自由通路7橋を含む）を対象とする。

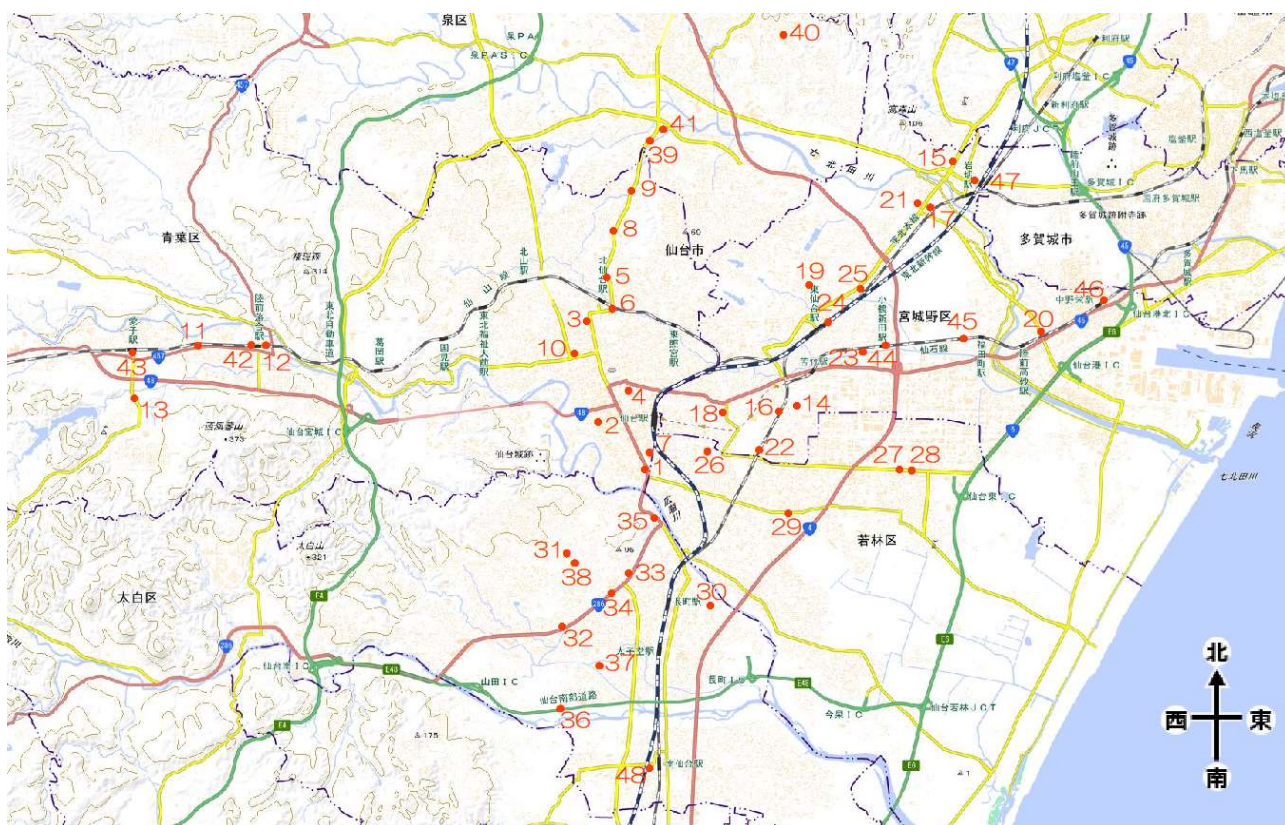
横断歩道橋（その1）

番号	施設名称	交差路線	設置場所	架設年次	構造形式	延長(m)	幅員(m)
1	いつつばしどうきょう 五橋歩道橋	市道愛宕上杉通2号線	青葉区五橋一丁目	S42	鋼製Ⅰ桁	27.80	2.25
2	かたひらちようしょうがっこうまえどうきょう 片平丁小学校前歩道橋	市道片平五橋通線	青葉区片平一丁目	S43	鋼製Ⅰ桁	23.00	1.50
3	とおりちようどうきょう 通町歩道橋	主要地方道仙台泉線	青葉区通町一丁目	S43	鋼製Ⅰ桁	18.90	1.50
4	ながまちつつみまちせんどうきょう 長町堤町線歩道橋	市道愛宕上杉通1号線	青葉区本町二丁目	S44	鋼製Ⅰ桁	29.00	1.50
5	だいのほらどうきょう 台原歩道橋	主要地方道仙台泉線	青葉区台原一丁目	S54	鋼製Ⅰ桁	35.50	2.00
6	しょうわまちどうきょう 昭和町歩道橋	主要地方道仙台泉線	青葉区昭和町	S56	鋼製Ⅰ桁	65.25	1.50
7	きためまちどうきょう 北目町歩道橋	市道愛宕上杉通2号線	青葉区五橋一丁目	S58	鋼製Ⅰ桁	60.40	2.25
8	さざがもりどうきょう 鷺ヶ森歩道橋	主要地方道仙台泉線	青葉区鷺ヶ森一丁目	S58	鋼製Ⅰ桁	29.00	2.10
9	きたねどうきょう 北根歩道橋	主要地方道仙台泉線	青葉区北根三丁目	S61	鋼製Ⅰ桁	34.80	1.50
10	きまちどうきょう 木町歩道橋	主要地方道仙台南田線	青葉区木町通1丁目	H19	桁橋Ⅰ桁	26.90	2.00
11	ひろせしょうがっこうまえどうきょう 広瀬小学校前歩道橋	国道457号	青葉区下愛子字下原	S57	鋼製Ⅰ桁	16.10	1.50
12	りくぜんおちあいえきどうきょう 陸前落合駅歩道橋	鉄道	青葉区落合二丁目	S58	鋼製Ⅰ桁	14.00	2.10
13	にしきがおかどうきょう 錦ヶ丘歩道橋	一般県道秋保温泉愛子線	青葉区錦ヶ丘一丁目	R2	プレートガーダー方式	30.00	2.60
14	みやぎのしょうがっこうまえどうきょう 宮城野小学校前歩道橋	市道元寺小路福室(その1)線	宮城野区東宮城野	S42	鋼製Ⅰ桁	23.00	1.50
15	ひなたどうきょう 日向歩道橋	主要地方道仙台松島線	宮城野区岩切字観音前	S49	鋼製Ⅰ桁	24.20	2.00
16	いちょうまち5ごうせんどうきょう 銀杏町5号線歩道橋	市道銀杏町5号線	宮城野区銀杏町	S50	鋼製Ⅰ桁	85.00	1.50
17	あまめどうきょう 余目歩道橋	鉄道	宮城野区岩切字中江北	S56	鋼製Ⅰ桁	32.10	2.10
18	ごりんどうきょう 五輪歩道橋	市道元寺小路福室(その7)線	宮城野区五輪一丁目	S60	鋼製Ⅰ桁	90.10	2.50
19	つばめさわどうきょう 燕沢歩道橋	市道小田原燕沢線	宮城野区安養寺三丁目	H3	鋼製Ⅰ桁	32.15	2.25
20	ふくむろどうきょう 福室歩道橋	鉄道	宮城野区福室四丁目	H18	鋼製Ⅰ桁	97.42	4.00
21	いわきりどうきょう 岩切歩道橋	主要地方道仙台松島線	宮城野区岩切字三所南	H25	鋼製Ⅰ桁	32.50	2.10
22	みやぎのかもつえきどうきょう 宮城野貨物駅歩道橋	鉄道	宮城野区宮城野三丁目	S52	鋼製Ⅰ桁	288.35	2.00
23	たかせまちどうきょう 高瀬町歩道橋	鉄道	宮城野区新田五丁目	S58	鋼製Ⅰ桁	17.50	2.10
24	ひがしせんだいどうきょう 東仙台歩道橋	鉄道	宮城野区東仙台一丁目	S62	鋼製Ⅰ桁	26.50	2.50
25	くろもんどうきょう 黒門歩道橋	鉄道	宮城野区小鶴二丁目	H18	鋼製Ⅰ桁	54.20	2.00

横断歩道橋（その2）

番号	施設名称	交差路線	設置場所	架設年次	構造形式	延長(m)	幅員(m)
26	しんてらほどうきょう 新寺歩道橋	市道新寺通線	若林区新寺四丁目	S45	鋼製Ⅰ桁	22.00	1.50
27	ろくちょうのめだい1ほどうきょう 六丁の目第1歩道橋	主要地方道仙台塩釜線	若林区六丁の目南町	S50	鋼製Ⅰ桁	33.00	2.00
28	ろくちょうのめだい2ほどうきょう 六丁の目第2歩道橋	主要地方道仙台塩釜線	若林区六丁の目南町	S50	鋼製Ⅰ桁	31.80	2.00
29	なかくらほどうきょう 中倉歩道橋	市道台原南小泉(その7)線	若林区中倉一丁目	S59	鋼製Ⅰ桁	29.50	1.50
30	はっぽんまつしょうがっこうまえほどうきょう 八本松小学校前歩道橋	市道元寺小路郡山線	太白区郡山四丁目	S43	鋼製Ⅰ桁	17.50	1.50
31	やぎやましょうがっこうまえほどうきょう 八木山小学校前歩道橋	市道長町八木山線	太白区八木山本町一丁目	S49	鋼製Ⅰ桁	20.30	1.50
32	にしたがほどうきょう 西多賀歩道橋	国道286号	太白区西多賀二丁目	S51	鋼製Ⅰ桁	28.60	2.20
33	かのこうえんまえほどうきょう 鹿野公園前歩道橋	国道286号	太白区鹿野一丁目	S52	鋼製Ⅰ桁	26.50	1.50
34	かのしょうがっこうまえほどうきょう 鹿野小学校前歩道橋	国道286号	太白区鹿野二丁目	S53	鋼製Ⅰ桁	26.50	1.50
35	ねぎしほどうきょう 根岸歩道橋	国道286号	太白区根岸町	S54	桁橋Ⅰ桁	27.40	1.50
36	とみざわなかがわらほどうきょう 富沢中河原歩道橋	高速道路	太白区富沢字中河原	S60	鋼製Ⅰ桁	36.40	1.50
37	とみざわえきまえほどうきょう 富沢駅前歩道橋	市道郡山折立(その7)線	太白区大野田五丁目	H21	鋼床版Ⅰ桁 PC7'レティン	94.00	3.00
38	にしのだいらほどうきょう 西の平歩道橋	市道長町八木山線	太白区恵和町	H27	鋼板桁橋	27.50	2.00
39	むかいばらほどうきょう 向原歩道橋	主要地方道仙台泉線	泉区七北田字杉ノ田	S57	鋼製Ⅰ桁	30.30	2.10
40	しょうりょうほどうきょう 松陵歩道橋	市道宮沢根白石線	泉区松陵三丁目	S61	鋼製箱桁	26.00	3.00
41	やおとめえきまえほどうきょう 八乙女駅前歩道橋	市道八乙女駅前線	泉区八乙女中央一丁目	S62	PC桁	21.50	3.00
42	りくぜんおちあいえきじゆうつうろ 陸前落合駅自由通路	鉄道	青葉区落合二丁目	H17	鋼板桁橋	21.60	3.60
43	あやしえきじゆうつうろ 愛子駅自由通路	鉄道	青葉区愛子中央一丁目	H6	鋼板桁橋	77.40	3.00
44	こづるしんでんえきじゆうつうろ 小鶴新田駅自由通路	鉄道	宮城野区新田東三丁目	H16	鋼板桁橋	51.40	6.00
45	ふくだまちえきじゆうつうろ 福田町駅自由通路	鉄道	宮城野区田子字要害	S62	鋼板桁橋	23.33	2.50
46	なかのさかええきじゆうつうろ 中野栄駅自由通路	鉄道	宮城野区中野字出花西	S56	鋼板桁橋	29.45	4.00
47	いわきりえきじゆうつうろ 岩切駅自由通路	市道岩切駅自由通路線	宮城野区岩切洞ノ口	H30	鋼板桁橋	76.70	3.50
48	みなみせんだいえきじゆうつうろ 南仙台駅自由通路	鉄道	太白区中田五丁目	S55	下路式 プレートガーダー	32.50	4.00

●対象施設の位置図



※上記地図は、国土地理院の地理院地図を使用したものである。

- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 五橋歩道橋
かたひらちようしょうがっこうまえほうきょう | 13. 錦ヶ丘歩道橋
みやぎのしょうがっこうまえほうきょう | 25. 黒門歩道橋
しんてらほうきょう | 37. 富沢駅前歩道橋
にしのだいらほうきょう |
| 2. 片平丁小学校前歩道橋
とりちようほうきょう | 14. 宮城野小学校前歩道橋
ひなたほうきょう | 26. 新寺歩道橋
ろくちようのめだい1ほうきょう | 38. 西の平歩道橋
むかいばらほうきょう |
| 3. 通町歩道橋
ながまちつつみませんほうきょう | 15. 日向歩道橋
いちようまち5ごうせんほうきょう | 27. 六丁の目第1歩道橋
ろくちようのめだい2ほうきょう | 39. 向原歩道橋
しょうりようほうきょう |
| 4. 長町堤町線歩道橋
だいのほらほうきょう | 16. 銀杏町5号線歩道橋
あまるめほうきょう | 28. 六丁の目第2歩道橋
なかくらほうきょう | 40. 松陵歩道橋
やおとめえきまえほうきょう |
| 5. 台原歩道橋
しょうわまちほうきょう | 17. 余目歩道橋
ごりんほうきょう | 29. 中倉歩道橋
はっぱんまつしょうがっこうまえほうきょう | 41. 八乙女駅前歩道橋
りくぜんおちえきじゆうつうろ |
| 6. 昭和町歩道橋
きためまちほうきょう | 18. 五輪歩道橋
つばめさわほうきょう | 30. 八本松小学校前歩道橋
やぎやましょうがっこうまえほうきょう | 42. 陸前落合駅自由通路
あやしえきじゆうつうろ |
| 7. 北目町歩道橋
さぎもりほうきょう | 19. 燕沢歩道橋
ふくむろほうきょう | 31. 八木山小学校前歩道橋
にしたがほうきょう | 43. 愛子駅自由通路
こづるしんでんえきじゆうつうろ |
| 8. 鷲ヶ森歩道橋
きたねほうきょう | 20. 福室歩道橋
いわきりほうきょう | 32. 西多賀歩道橋
かのこうえんまえほうきょう | 44. 小鶴新田駅自由通路
ふくだまちえきじゆうつうろ |
| 9. 北根歩道橋
きまちほうきょう | 21. 岩切歩道橋
みやぎのかもつえきほうきょう | 33. 鹿野公園前歩道橋
かのしょうがっこうまえほうきょう | 45. 福田町駅自由通路
なかのさかえきじゆうつうろ |
| 10. 木町歩道橋
ひろせしょうがっこうまえほうきょう | 22. 宮城野貨物駅歩道橋
たかせまちほうきょう | 34. 鹿野小学校前歩道橋
ねぎしほうきょう | 46. 中野栄駅自由通路
いわきりえきじゆうつうろ |
| 11. 広瀬小学校前歩道橋
りくぜんおちえきほうきょう | 23. 高瀬町歩道橋
ひがしせんだいほうきょう | 35. 根岸歩道橋
とみざわながわらほうきょう | 47. 岩切駅自由通路
みなみせんदैえきじゆうつうろ |
| 12. 陸前落合駅歩道橋 | 24. 東仙台歩道橋 | 36. 富沢中河原歩道橋 | 48. 南仙台駅自由通路 |

4. これまでの取り組み

(1) 点検について

横断歩道橋は法令により定期点検が規定された施設であり、本市では平成27年度より定期点検を開始し、令和5年度末までに2巡目の定期点検が完了している。

【5年に一度の近接目視による定期点検】



横断歩道橋点検状況（高所作業車点検：夜間交通規制）

施設の健全度は、点検結果に基づき、下表に示す健全度Ⅰ～Ⅳに区分して把握している。

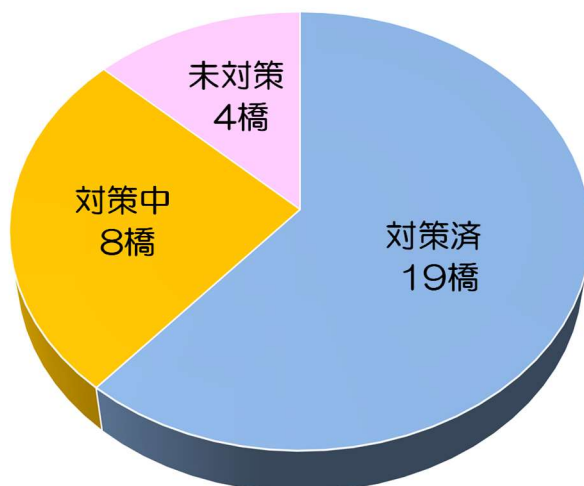
健全度の判定区分

判定区分		状態
Ⅰ	健全	横断歩道橋の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	横断歩道橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	横断歩道橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	横断歩道橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

（２）修繕について

前計画の策定時点（令和２年７月）で早期に措置を講ずべき状態（健全度Ⅲ）と判定された３１橋について修繕工事を進め、令和７年３月末までに１９橋の修繕が完了、８橋の修繕工事を実施中である。

修繕工事の進捗状況
（令和７年３月末時点）

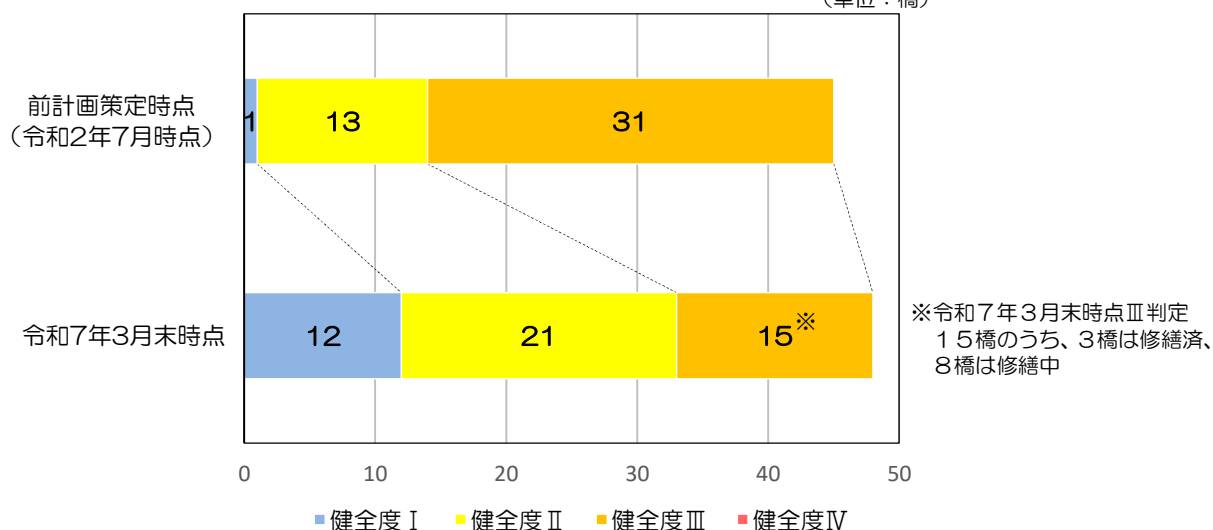


（３）前計画からの健全度判定の推移について




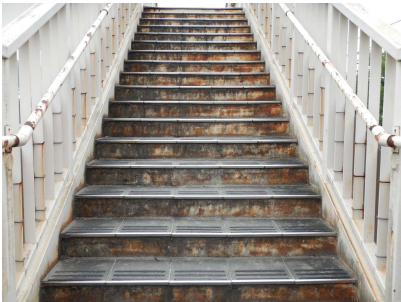
これまでの修繕工事の実施により、前計画の策定時点と比較して健全度Ⅲ判定の施設が大幅に減少し、３３橋が予防保全段階である健全度Ⅰ～Ⅱとなっている。

前計画からの健全度判定の推移

（単位：橋）



横断歩道橋の修繕事例

概要	修繕前	修繕後
<p>施設名：鹿野小学校前歩道橋</p> <p>部材名：主桁</p> <p>損傷内容：鋼部材の腐食</p> <p>対策工：塗装塗替</p> <p>対策年度：令和3年度完了</p>		
<p>施設名：片平丁小学校前歩道橋</p> <p>部材名：床版</p> <p>損傷内容：鋼部材の腐食</p> <p>対策工：塗装塗替</p> <p>対策年度：令和4年度完了</p>		
<p>施設名：鹿野公園前歩道橋</p> <p>部材名：階段部</p> <p>損傷内容：舗装の異常、腐食</p> <p>対策工：舗装打換、橋面防水工、FRPシート貼付</p> <p>対策年度：令和4年度完了</p>		
<p>施設名：片平丁小学校前歩道橋</p> <p>部材名：舗装（通路部）</p> <p>損傷内容：舗装の異常</p> <p>対策工：橋面防水、舗装打換</p> <p>対策年度：令和4年度完了</p>		

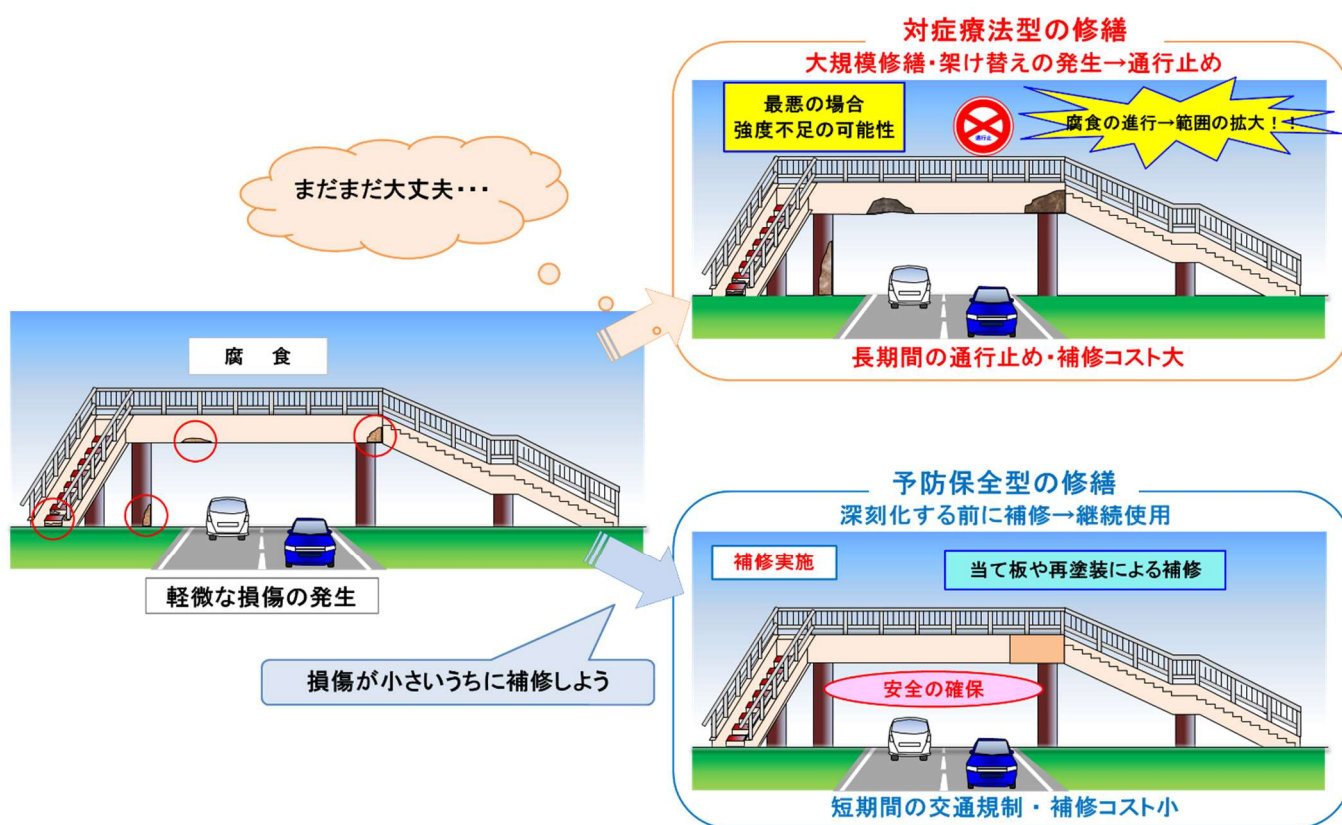
5. 長寿命化に向けた基本方針

(1) 予防保全型維持管理への転換

施設の損傷が進行した場合、大規模な修繕が必要になるほか、さらに修繕ができない状態にまで進行した場合には撤去・新設が必要となる。これらの対応には多くの事業費が必要になるとともに、長期間の通行止めを要するなど、市民生活や経済活動への影響が懸念される。

そのため、損傷が深刻化してから修繕を行う「対症療法型維持管理」から、定期的に点検を実施し、損傷が深刻化する前に修繕を行う『予防保全型維持管理』へ転換し、施設の長寿命化とライフサイクルコストの縮減、維持管理費用の平準化を図る。

対症療法的な修繕と予防保全的な修繕のイメージ



(2) 点検の基本方針

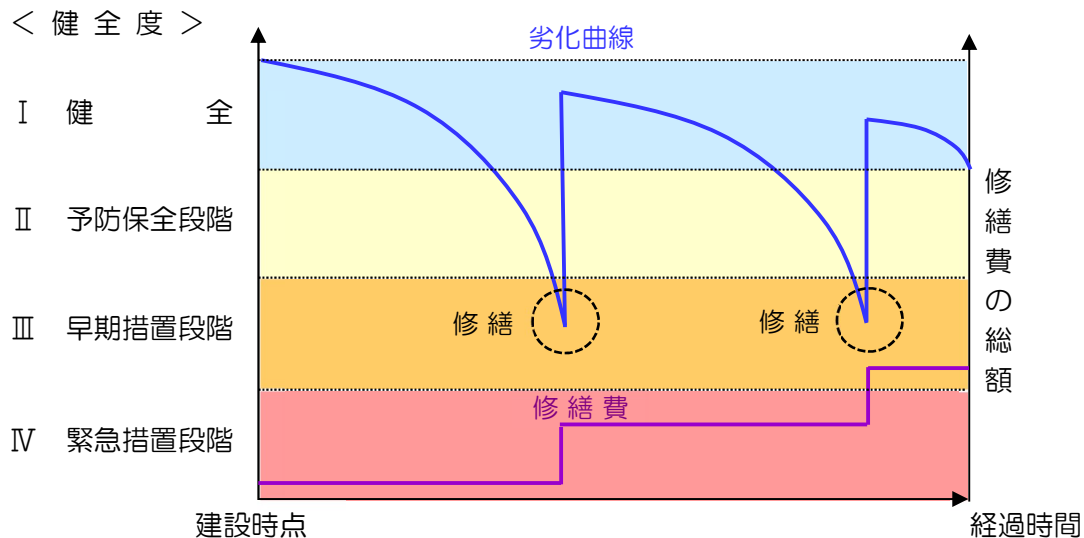
損傷が深刻化する前に修繕を行う『予防保全型維持管理』を行うにあたっては、日常の道路パトロールに加え、5年に1度、近接目視による点検を実施し、施設の変状等を確認のうえ、施設の健全度を把握する。

点検については、「横断歩道橋定期点検要領（技術的助言の解説・運用基準）（令和6年3月 国土交通省 道路局）」に基づき実施する。

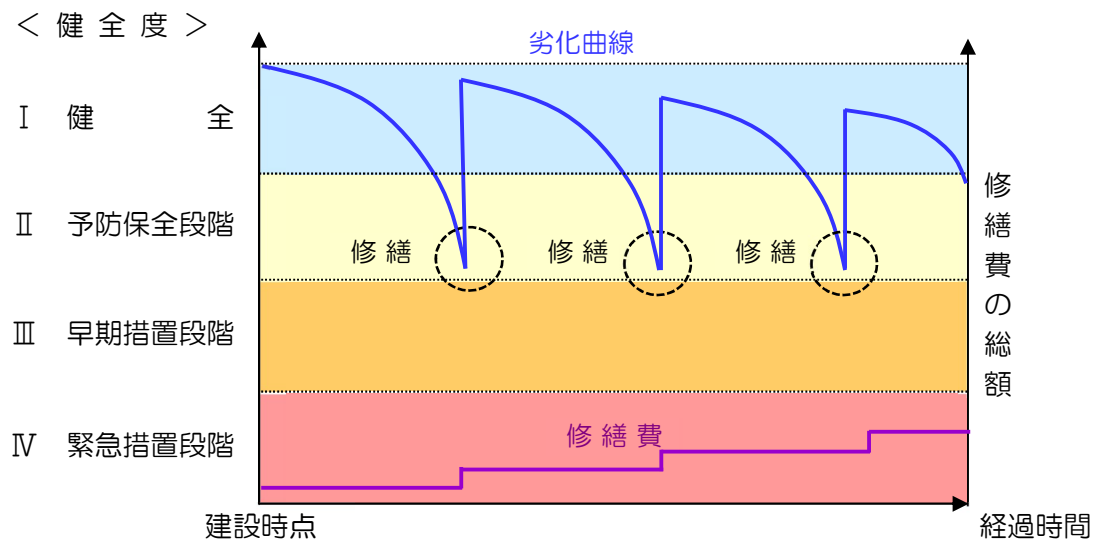
（３）修繕の基本方針

本市ではこれまで、判定区分“Ⅲ”施設に対し修繕を実施する「対症療法型維持管理」を中心に対策を進めてきた。“Ⅲ”施設への対策完了後は、道路通行の安全確保およびコスト縮減を図る目的から『予防保全型維持管理』へと転換を図り、損傷が深刻化する前の判定区分“Ⅱ”の期間内に修繕を実施する。

「対症療法型維持管理」：判定区分Ⅲとなった時点で修繕



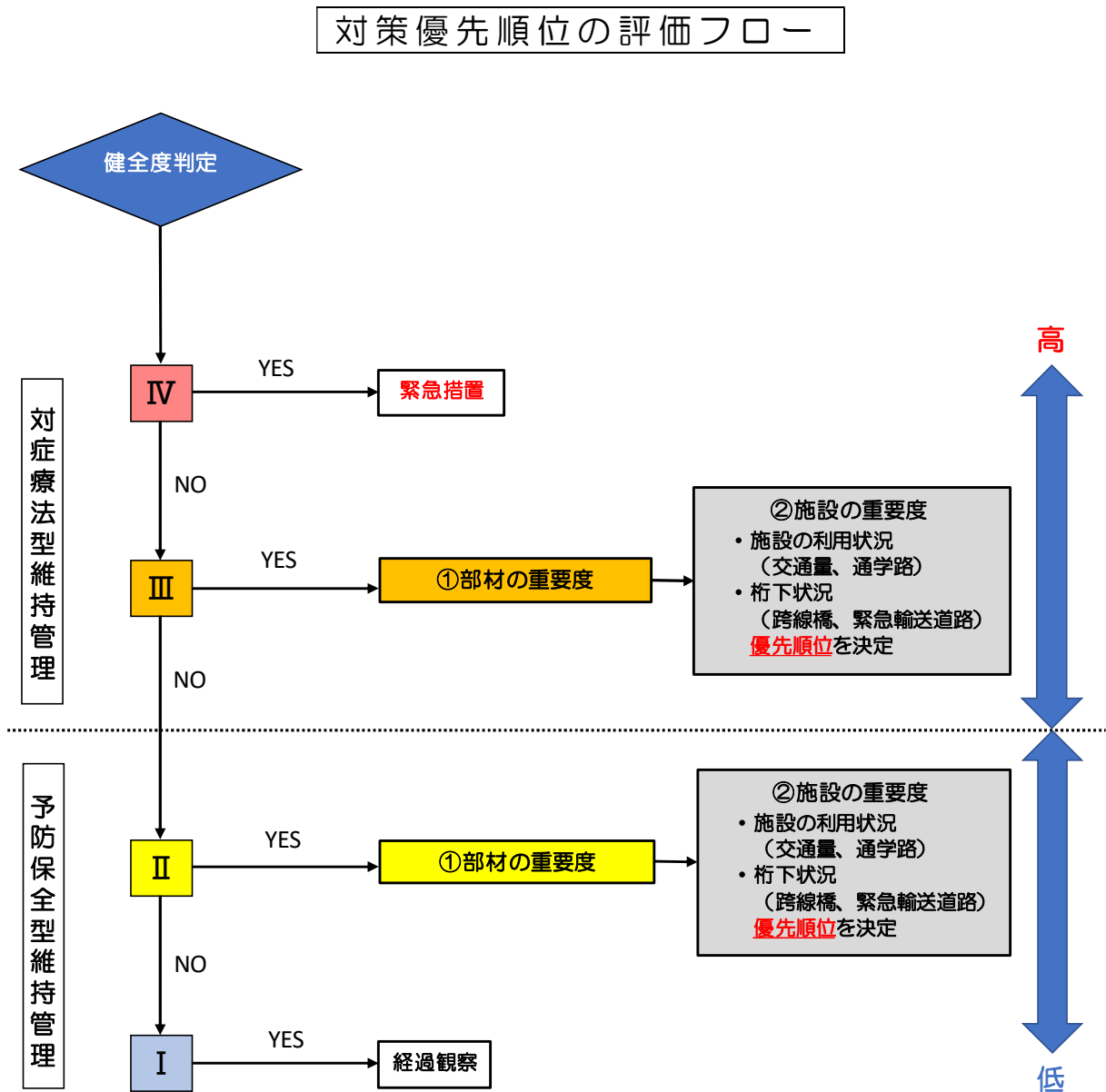
『予防保全型維持管理』：判定区分Ⅱの期間内に修繕



(4) 優先順位の考え方

対策の優先順位は、点検結果に基づく施設の健全度のほか、部材の重要度や施設の重要度等により総合的に判断して判定する。

以下に対策優先順位の評価フローを示す。



①部材の重要度

部材の変状の進行が施設の安全性や通行機能へ与える影響の大小により優先順位を評価する。

②施設の重要度

施設の利用状況（交通量、通学路指定の有無）や、桁下状況（跨線橋、緊急輸送道路指定の有無）等により優先順位を評価する。

6. 新技術活用について

(1) 新技術活用方針

定期点検や修繕において、新技術の活用を含めた比較検討を行い、事業の効率化やコスト縮減を図る。

(2) コスト縮減目標

計画期間内に修繕工事を実施する 1 橋で新技術を活用し、従来技術を活用した場合と比較して、約 50 万円のコスト縮減を目指す。

7. 集約化・撤去について

管理する横断歩道橋の施設については、利用状況に応じ、関係機関、地元住民の合意を得られた場合、集約化・撤去を行う。集約化・撤去対象の検討を行った結果、現状では撤去の可能性がある 1 橋について、集約・撤去を目指しているが、関係機関との調整を図っている状況であり、本計画期間内での集約・撤去が困難である。

引き続き、周辺の状況や施設の利用状況を踏まえて検討を行う。

8. 予防保全の取組みによる効果

長寿命化修繕計画に基づく修繕を実施する事で、以下の効果が期待できる。

① 健全性の向上

定期的な点検を実施し、現状を把握しながら適切な修繕工事を計画的に実施することで、施設の安全性が確保され、道路ネットワークの信頼性が確保できる。

② コストの縮減

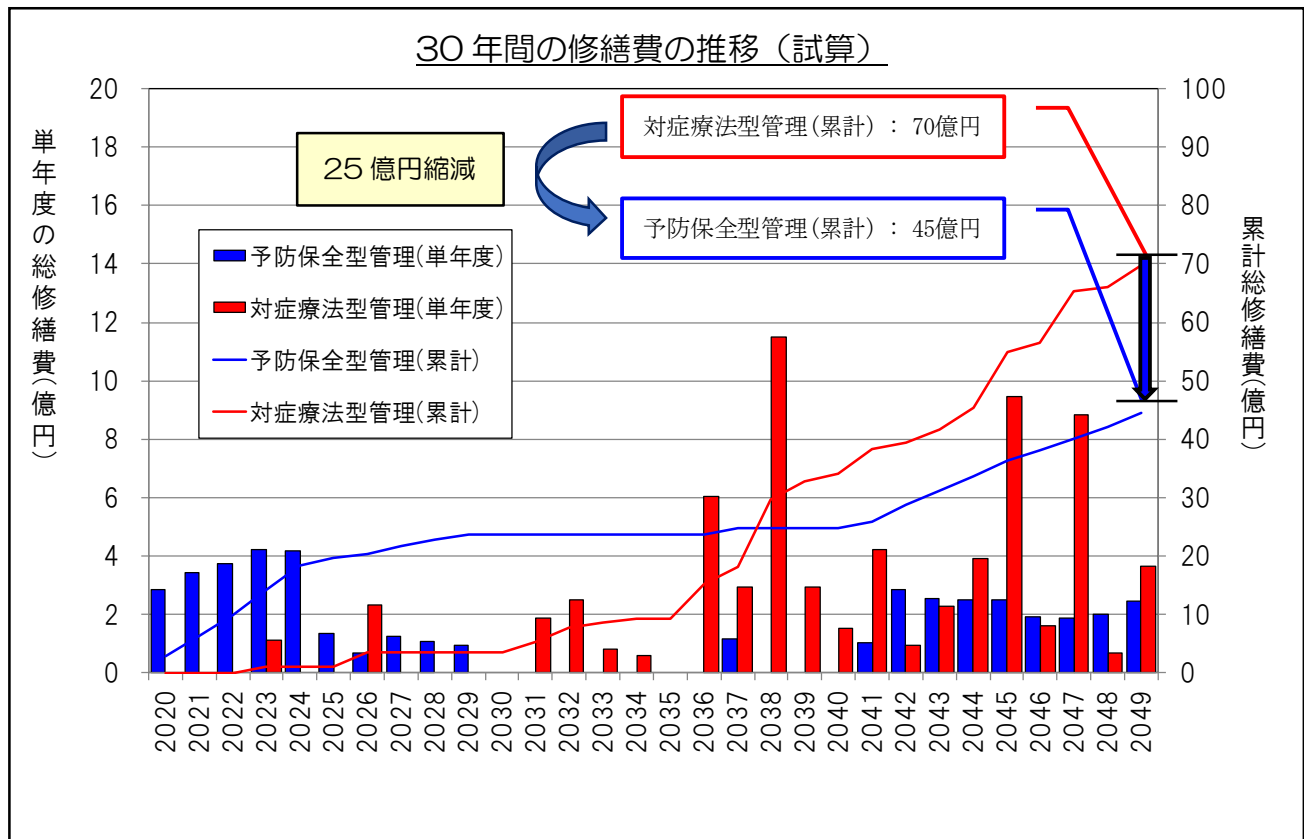
対症療法（撤去・新設）から予防保全へ転換することで、効率的な維持管理が実現され、維持管理コストの縮減が図られる。

③ 予算の平準化

修繕に係わる費用を予測して、予算平準化を図った修繕計画を策定することで、計画的な修繕が可能となる。

参考. 令和2年度作成コストシミュレーション

対症療法的な修繕に比べ 30 年間で 25 億円の修繕事業費の縮減が期待できる。



令和2年7月策定
令和5年3月一部改定
令和7年3月改定
令和8年1月一部改定
仙台市横断歩道橋長寿命化修繕計画

編集・発行 仙台市建設局道路部道路保全課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL：022-214-8415